

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

禁止 **実行** **注意**
お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

警告 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

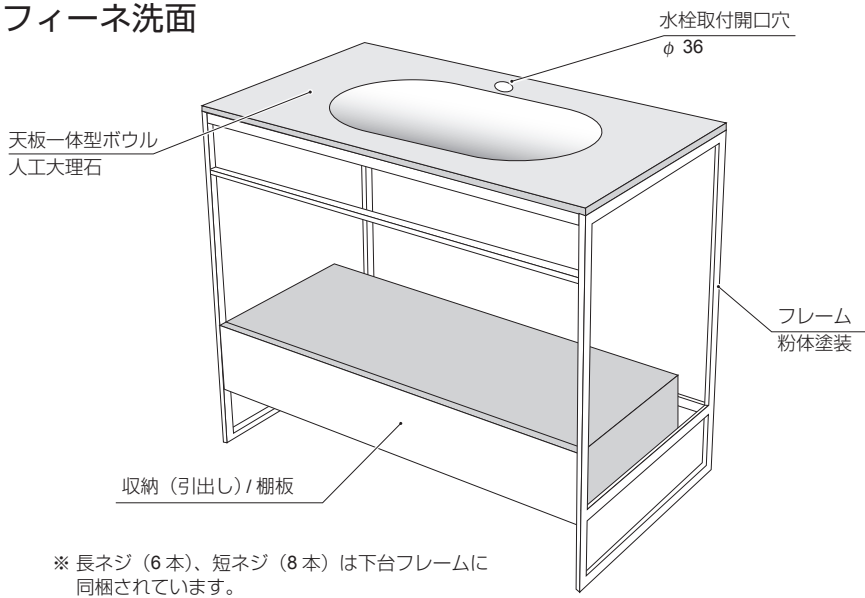
- 分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。
- 浴室など高温多湿な場所や、水に浸かる可能性がある床面には設置しないでください。
キャビネットの劣化、電気用品を使用する場合は感電のおそれがあります。
- 壁の不陸が 5mm/2m を越える場合は、必ず壁を施工しなおしてください。
- 修理技術者以外の人は、絶対に修理・改造は行わないでください。
ケガや故障が生じるおそれがあります。
- ミラーキャビネットや洗面キャビネットの据付は、壁面の木枠の位置や強度が十分であることを確認して設置説明書通り正しく行ってください。
- 直射日光やストーブ、ヒーターなどの熱を発生するものの近くに設置しないでください。
変色や変形、火災をおこすおそれがあります。
- 電気工事・給排水工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行ってください。
火災・感電・漏水の原因になることがあります。
- 組込まれる電気製品・水栓などについては、各説明書および本体の表示事項を守り、正しく設置してください。
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

注意 「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容

- 給水給湯管の接続時に湯水を逆に配管しないでください。
火傷やケガをするおそれがあります。
- 凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行ってください。
配管が凍結破壊し、家財に損害を与えるおそれがあります。
- シャワーホースが水受けトレー内にうまく納まるか、数回引出して確認してください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。
- 水道工事などは貴都市の条例に基づいて行ってください。
- 排水器具・排水管の取付け、および給排水管の接続部分のシールは確実に行う。
- 引出しと給排水管が干渉しないか確認してください。
- 横引管が逆勾配にならないように取付けてください。
排水能力が悪くなります。
- 水道工事後は必ず、給水給湯を行い、配管接続部および給排水各部の水漏れがないことを確認してください。
水漏れ、拡大損害の原因となります。
- 組立設置完了後は、扉のがたつきやゆりみのないことを必ず確認してください。
落下し、ケガをするおそれがあります。
- 据付施工・調整時には必ず保護手袋を着用してください。
ケガをするおそれがあります。

1 各部の名称

◎フィーネ洗面



2 分解図

◎ノックダウン方式（現場組立方式）



3 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず **2 人以上** で手運びで行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 窓枠や建具の位置および寸法
- 取付用下地の位置および寸法（桟木 45mm × 90mm 以上の強度のある硬い木材または 12mm 以上の合板）
- 必要な給水給湯管・排水管・電気配線の位置および接続方法
- 電圧（100V/200V）・周波数

！ フレームなどを取付ける取付用下地（桟木 45mm × 90mm 以上または 12mm の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。

●洗面台重量 / 棚板仕様（kg）

幅	W600	W750	W900
ホワイト天板	15kg	19kg	24kg
グレー天板	17kg	21kg	26kg

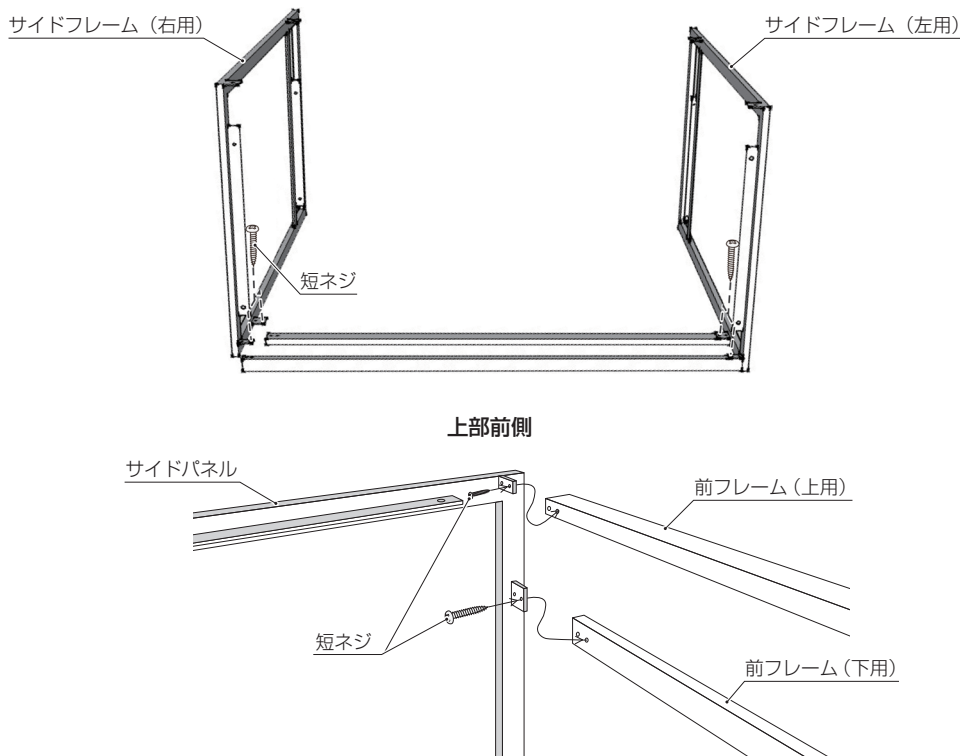
●洗面台重量 / 収納仕様（kg）

幅	W600	W750	W900
ホワイト天板	18kg	23kg	29kg
グレー天板	20kg	25kg	31kg

4 設置手順

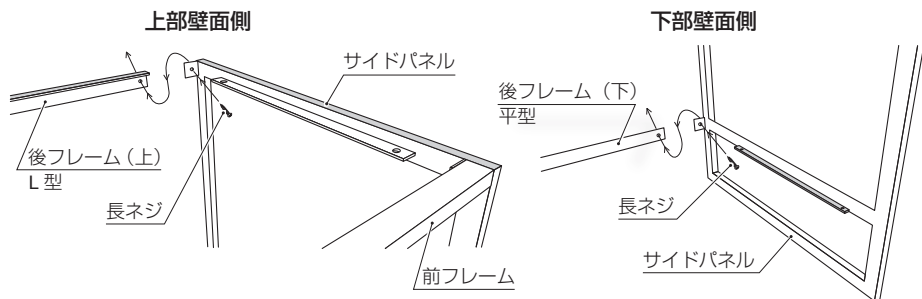
1. フレームの組立

サイドパネルと前フレーム 2 本をネジで固定してください。(短ネジ)



2. フレームの固定

- ① 壁に立てかけて設置位置の確認をしてください。
※ 必ず壁と床の水平・垂直を確認してください。
- ② 上段&下段とも後フレームを使用して壁にネジで固定してください。(長ネジ)



5 設置後の調整・確認

《各部の調整》

設置完了後は、収納扉のがたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。

《設置後の確認》

● 設置状況の再確認

- 収納扉や棚板が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 水栓金具・排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 必ず洗面ボウルと排水トラップ接合部、および給排水接続部の水漏れ検査を行ってください。

● 設置後のクリーニング

- 収納扉や棚板のホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

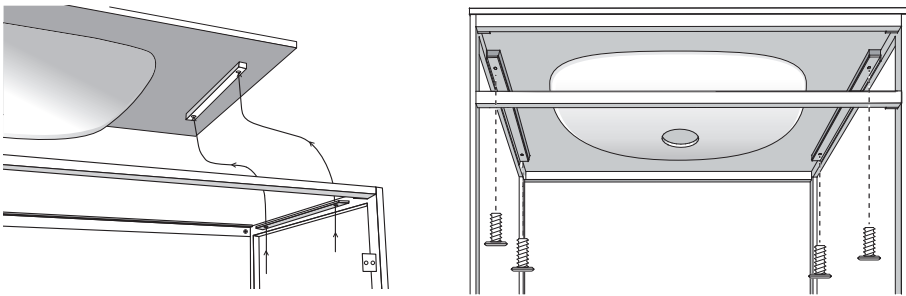


- 取付、設置後は必ず養生してください。
- 取付けや取外しには必ず軍手などを着用してください。ケガをするおそれがあります。
- 設備機器類に関するお取扱いは、個々メーカーの取扱説明書をご確認ください。
- キズやカケのクレームに関しましては、納品後 3 日以内にお知らせください。

3. 天板の固定

向きを確認し、天板とフレームをボルトで 4 ヶ所固定してください。

※ ボルトは天板に付属しています。

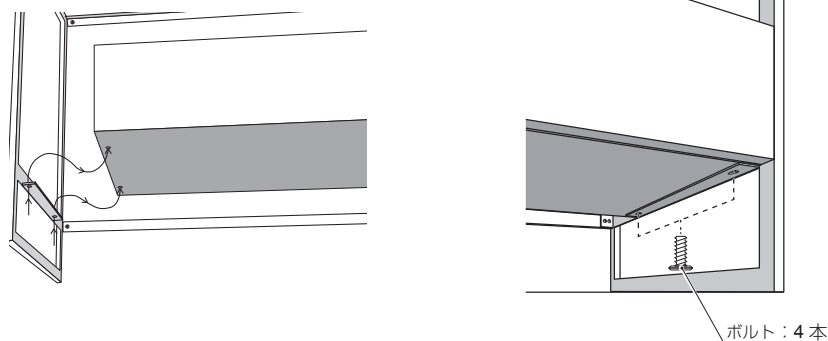


4. 収納 / 棚の取付け

収納 / 棚の穴とフレームのダボが合う位置に底部からボルトで固定してください。

※ 収納 / 棚の前面とフレームに段差ができないよう設置してください。

収納 or 棚板との固定
(ボルトは収納 or 棚板に付属)



5. 水栓金具・給排水器具の取付け

① 水栓金具の取付け

水栓金具に付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。

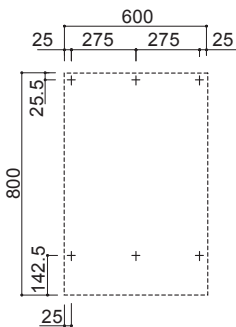
② 排水器具の取付け

③ 各種機器の取付け

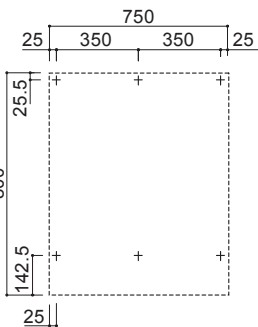
各種機器に付属の説明書どおりに、正しく取付けてください。

6 壁面固定ネジ位置

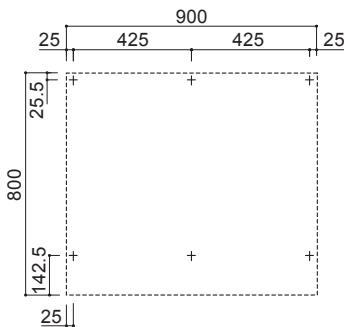
■ 壁面固定ネジ位置 【W600】



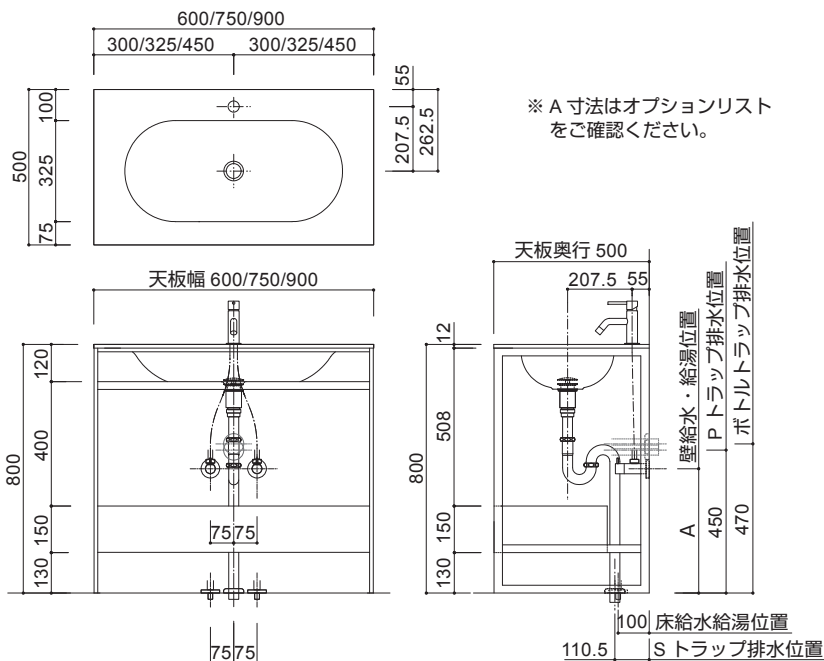
■ 壁面固定ネジ位置 【W750】



■ 壁面固定ネジ位置 【W900】



7 給排水位置



※ A 寸法はオプションリストをご確認ください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

● お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

